

介護医療院への転換事例

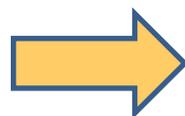
上條記念病院（松本医療圏）

（H29.7.1） 151床

急性期（10対1） : 34床

慢性期（25対1） : 59床

慢性期（介護療養） : 58床



（H30.8.1） 93床

急性期（急性期4） : 34床

慢性期（20対1） : 59床

介護医療院 : 58床

※急性期病棟のうち18床は地域包括ケア

【転換理由等】

- 急性期治療後の脳血管疾患患者等のポストアキュート及び在宅復帰への機能を維持するため、介護療養型医療施設を介護医療院へ転換
- H30改定で地域包括ケア病棟（病床）の在宅復帰率の算定に介護医療院が加わり、介護老人保健施設が対象外となったことへの対応
- 介護医療院は、個室8室、2人部屋1室、4人部屋12室で運用

【人員配置】

既存の強化型介護療養型医療施設の人員配置と同等（介護医療院の開設に伴い、介護医療院勤務の辞令交付を行う等の対応を実施）

【施設・設備】

家具等を活用したプライバシー保護の体制を整備、3年後をめどに改修工事を行う予定